

2 0 2 0 年 度  
第 1 四 半 期  
連 結 決 算 報 告 書

（ 自 2020 年 4 月 1 日  
至 2020 年 6 月 30 日 ）

本 田 技 研 工 業 株 式 會 社



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月5日  
上場取引所 東

上場会社名 本田技研工業株式会社  
 コード番号 7267 URL <https://www.honda.co.jp/investors/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 事業管理本部経理部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 八郷 隆弘  
 (氏名) 内藤 浩 (TEL) 03-3423-1111  
 配当支払開始予定日 2020年9月4日

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期 包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,123,775	△46.9	△113,691	—	△73,433	—	△79,979	—	△80,871	—	△71,559	—
2020年3月期第1四半期	3,996,253	△0.7	252,469	△15.7	289,811	△19.1	189,592	△28.9	172,302	△29.5	39,052	△87.9

	基本的 1株当たり四半期利益		希薄化後 1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第1四半期	△46.84		△46.84	
2020年3月期第1四半期	97.92		97.92	

(注) 基本的小および希薄化後1株当たり四半期利益については、親会社の所有者に帰属する四半期利益の数値を基に算出しています。

## (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%	
2021年3月期第1四半期	20,111,734	8,136,908	7,884,240	39.2				
2020年3月期	20,461,465	8,286,023	8,012,259	39.2				

## 2. 配当の状況

	年間配当金					合計	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末			
	円	銭	円	銭	円	銭	
2020年3月期	28.00		28.00		28.00		112.00
2021年3月期	11.00						
2021年3月期(予想)			11.00		11.00		44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の配当予想については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響により、業績予想の合理的な算定が困難なため未定としていましたが、2021年3月期業績予想の算定に伴い、上記のとおりいたしました。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的 1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,800,000	△14.3	200,000	△68.4	365,000	△53.8	195,000	△61.8	165,000	△63.8	95.56	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響を合理的に算定することが困難なことから未定としていましたが、現時点で入手可能な情報に基づいた見通しの合理的な算定が可能になったため、通期の業績予想については上記のとおりいたしました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	1,811,428,430株	2020年3月期	1,811,428,430株
2021年3月期1Q	84,782,274株	2020年3月期	84,818,644株
2021年3月期1Q	1,726,618,878株	2020年3月期1Q	1,759,566,817株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、要約四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しにのみ全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、為替相場の変動などが含まれます。業績予想の前提となる仮定については、【添付資料】4ページ【定性的情報・財務諸表等】(2) 今後の見通し を参照ください。

四半期決算補足説明資料等については、Honda投資家情報サイト(URL: <https://www.honda.co.jp/investors/>)を併せて参照ください。

## 目 次

	頁
2020年度第1四半期 連結決算報告書	
【定性的情報・財務諸表等】	
1. 連結経営成績等の概況	2
(1) 連結経営成績・連結財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
要約四半期連結損益計算書 (第1四半期連結累計期間)	7
要約四半期連結包括利益計算書 (第1四半期連結累計期間)	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記	11

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績等の概況

#### (1) 連結経営成績・連結財政状態の概況

##### 第1四半期連結累計期間の連結経営成績の概況

2020年度第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日までの3ヵ月間)は、新型コロナウイルス感染症の拡大により世界的に景気は減速し、当社グループの業績にも影響を及ぼしています。

各国政府による行動制限措置の実施などに伴い、国内外の生産拠点において、従業員の出勤規制およびサプライチェーンにおける部品の供給遅延などによる製品の生産停止・減産といった影響が発生しました。国内外の一部の販売店においては、店舗で営業休止、営業時間の短縮、点検・修理に関する業務の縮小などの影響が発生しました。

2020年度第1四半期連結累計期間の連結売上収益は、全ての事業における減少などにより、2兆1,237億円と前年同期にくらべ46.9%の減収となりました。

営業損失は、販売費及び一般管理費の減少などはあったものの、売上変動及び構成差に伴う利益減などにより、1,136億円と前年同期にくらべ3,661億円の減益となりました。税引前損失は、734億円と前年同期にくらべ3,632億円の減益、親会社の所有者に帰属する四半期損失は、808億円と前年同期にくらべ2,531億円の減益となりました。

##### 第1四半期連結累計期間の連結財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産の増加などはあったものの、金融サービスに係る債権、現金及び現金同等物、有形固定資産の減少などにより、20兆1,117億円と前連結会計年度末にくらべ3,497億円の減少となりました。

負債合計は、資金調達に係る債務の増加などはあったものの、営業債務、未払費用、繰延税金負債の減少などにより、11兆9,748億円と前連結会計年度末にくらべ2,006億円の減少となりました。

資本合計は、四半期損失による利益剰余金の減少などにより、8兆1,369億円と前連結会計年度末にくらべ1,491億円の減少となりました。

## 第1四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2兆6,077億円と前連結会計年度末に比べ645億円の減少となりました。

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況と、その前年同期に対する各キャッシュ・フローの増減状況は以下のとおりです。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における営業活動の結果減少した資金は、717億円となりました。この営業活動によるキャッシュ・アウトフローは、部品や原材料の支払いの減少などはあったものの、顧客からの現金回収の減少などにより、前年同期に比べ2,673億円の増加となりました。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における投資活動の結果減少した資金は、1,093億円となりました。この投資活動によるキャッシュ・アウトフローは、その他の金融資産の取得による支出や有形固定資産の取得による支出の減少などにより、前年同期に比べ588億円の減少となりました。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における財務活動の結果増加した資金は、1,119億円となりました。この財務活動によるキャッシュ・インフローは、資金調達による収入の増加などにより、前年同期に比べ1,957億円の増加となりました。

## (2) 今後の見通し

現時点における当連結会計年度(2020年4月1日から2021年3月31日までの12ヵ月間)の連結業績の見通しは、以下のとおりです。

### 連結業績の見通し

	通 期
売 上 収 益	128,000億円
	(対前連結会計年度増減率 △14.3%)
営 業 利 益	2,000億円
	(対前連結会計年度増減率 △68.4%)
税 引 前 利 益	3,650億円
	(対前連結会計年度増減率 △53.8%)
当 期 利 益	1,950億円
	(対前連結会計年度増減率 △61.8%)
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,650億円
	(対前連結会計年度増減率 △63.8%)

※為替レートは、通期平均で1米ドル=106円を前提としています。

なお、当連結会計年度の営業利益および税引前利益の見通しについて、対前連結会計年度の増減要因は、以下のとおりです。

売上変動及び構成差等	△4,616
コストダウン効果・原材料価格変動影響等	510
販売費及び一般管理費	1,040
研究開発費	△470
為替影響	△800
営業利益 対前連結会計年度	△4,336億円
持分法による投資利益	7
金融収益及び金融費用	79
税引前利益 対前連結会計年度	△4,249億円

※前述の業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、為替相場の変動などが含まれます。また、利益増減要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類方法に基づき表示しています。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,672,353	2,607,760
営業債権	633,909	609,222
金融サービスに係る債権	1,878,358	1,684,860
その他の金融資産	190,053	176,902
棚卸資産	1,560,568	1,651,700
その他の流動資産	365,769	334,919
流動資産合計	7,301,010	7,065,363
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	655,475	675,141
金融サービスに係る債権	3,282,807	3,262,447
その他の金融資産	441,724	469,325
オペレーティング・リース資産	4,626,063	4,587,433
有形固定資産	3,051,704	2,991,499
無形資産	760,434	772,428
繰延税金資産	132,553	87,384
その他の非流動資産	209,695	200,714
非流動資産合計	13,160,455	13,046,371
資産合計	20,461,465	20,111,734



(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)
(負債及び資本の部)		
流動負債		
営業債務	958,469	781,767
資金調達に係る債務	3,248,457	3,334,751
未払費用	449,716	372,092
その他の金融負債	209,065	221,456
未払法人所得税	43,759	41,489
引当金	287,175	267,787
その他の流動負債	593,447	530,972
流動負債合計	5,790,088	5,550,314
非流動負債		
資金調達に係る債務	4,221,229	4,308,804
その他の金融負債	303,570	302,042
退職給付に係る負債	578,909	588,867
引当金	238,439	245,811
繰延税金負債	698,868	638,493
その他の非流動負債	344,339	340,495
非流動負債合計	6,385,354	6,424,512
負債合計	12,175,442	11,974,826
資本		
資本金	86,067	86,067
資本剰余金	171,823	171,811
自己株式	△273,940	△273,817
利益剰余金	8,142,948	8,013,714
その他の資本の構成要素	△114,639	△113,535
親会社の所有者に帰属する持分合計	8,012,259	7,884,240
非支配持分	273,764	252,668
資本合計	8,286,023	8,136,908
負債及び資本合計	20,461,465	20,111,734

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書 (第1四半期連結累計期間)

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上収益	3,996,253	2,123,775
営業費用		
売上原価	△3,166,483	△1,769,299
販売費及び一般管理費	△407,449	△305,253
研究開発費	△169,852	△162,914
営業費用合計	△3,743,784	△2,237,466
営業利益(△損失)	252,469	△113,691
持分法による投資利益	44,230	39,994
金融収益及び金融費用		
受取利息	14,195	4,595
支払利息	△3,595	△1,833
その他(純額)	△17,488	△2,498
金融収益及び金融費用合計	△6,888	264
税引前利益(△損失)	289,811	△73,433
法人所得税費用	△100,219	△6,546
四半期利益(△損失)	189,592	△79,979
四半期利益(△損失)の帰属：		
親会社の所有者	172,302	△80,871
非支配持分	17,290	892
1株当たり四半期利益(△損失) (親会社の所有者に帰属)		
基本的小よび希薄化後	97円92銭	△46円84銭

要約四半期連結包括利益計算書（第1四半期連結累計期間）

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期利益(△損失)	189,592	△79,979
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	—	—
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の公正価値の純変動	△6,348	4,209
持分法適用会社の その他の包括利益に対する持分	△825	529
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の公正価値の純変動	110	56
在外営業活動体の為替換算差額	△129,218	8,819
持分法適用会社の その他の包括利益に対する持分	△14,259	△5,193
その他の包括利益(税引後)合計	△150,540	8,420
四半期包括利益	39,052	△71,559
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	28,277	△79,767
非支配持分	10,775	8,208

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2019年4月1日残高	86,067	171,460	△177,827	7,973,637	214,383	8,267,720	298,070	8,565,790
四半期包括利益								
四半期利益(△損失)				172,302		172,302	17,290	189,592
その他の包括利益(税引後)					△144,025	△144,025	△6,515	△150,540
四半期包括利益合計				172,302	△144,025	28,277	10,775	39,052
利益剰余金への振替				△2	2	—		—
所有者との取引等								
配当金の支払額				△49,287		△49,287	△44,226	△93,513
自己株式の取得			△3			△3		△3
自己株式の処分			79			79		79
株式報酬取引		78				78		78
所有者との取引等合計		78	76	△49,287		△49,133	△44,226	△93,359
その他の変動				176		176		176
2019年6月30日残高	86,067	171,538	△177,751	8,096,826	70,360	8,247,040	264,619	8,511,659

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2020年4月1日残高	86,067	171,823	△273,940	8,142,948	△114,639	8,012,259	273,764	8,286,023
四半期包括利益								
四半期利益(△損失)				△80,871		△80,871	892	△79,979
その他の包括利益(税引後)					1,104	1,104	7,316	8,420
四半期包括利益合計				△80,871	1,104	△79,767	8,208	△71,559
所有者との取引等								
配当金の支払額				△48,363		△48,363	△31,555	△79,918
自己株式の取得			△1			△1		△1
自己株式の処分			124			124		124
株式報酬取引		△12				△12		△12
資本取引及びその他							2,251	2,251
所有者との取引等合計		△12	123	△48,363		△48,252	△29,304	△77,556
2020年6月30日残高	86,067	171,811	△273,817	8,013,714	△113,535	7,884,240	252,668	8,136,908

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益(△損失)	289,811	△73,433
減価償却費、償却費及び減損損失 (オペレーティング・リース資産除く)	170,016	149,419
持分法による投資利益	△44,230	△39,994
金融収益及び金融費用	△9,127	6,752
金融サービスに係る利息収益及び利息費用	△32,344	△28,354
資産及び負債の増減		
営業債権	9,919	33,546
棚卸資産	△12,930	△91,946
営業債務	△53,045	△134,776
未払費用	△34,712	△87,180
引当金及び退職給付に係る負債	10,907	9,395
金融サービスに係る債権	6,582	199,194
オペレーティング・リース資産	△53,086	16,833
その他資産及び負債	△83,469	△35,335
その他(純額)	1,866	△2,402
配当金の受取額	26,632	5,468
利息の受取額	73,532	58,567
利息の支払額	△32,873	△27,577
法人所得税の支払及び還付額	△37,861	△29,945
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,588	△71,768
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△97,415	△84,090
無形資産の取得及び内部開発による支出	△58,172	△50,151
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	7,885	3,231
子会社の取得による支出 (取得した現金及び現金同等物控除後)	—	2,230
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△2,401	—
その他の金融資産の取得による支出	△60,055	△38,460
その他の金融資産の売却及び償還による収入	42,018	57,920
投資活動によるキャッシュ・フロー	△168,140	△109,320
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期資金調達による収入	2,049,304	2,847,881
短期資金調達に係る債務の返済による支出	△2,318,708	△2,687,827
長期資金調達による収入	494,872	405,004
長期資金調達に係る債務の返済による支出	△219,727	△376,788
親会社の所有者への配当金の支払額	△49,287	△48,363
非支配持分への配当金の支払額	△22,967	△9,282
自己株式の取得及び売却による収支	76	123
リース負債の返済による支出	△17,400	△18,291
その他(純額)	2	△555
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,835	111,902
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△46,546	4,593
現金及び現金同等物の純増減額	△102,933	△64,593
現金及び現金同等物の期首残高	2,494,121	2,672,353
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,391,188	2,607,760

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記

### セグメント情報

当社の事業セグメントは、経営組織の形態と製品およびサービスの特性に基づいて二輪事業・四輪事業・金融サービス事業・ライフクリエーション事業及びその他の事業の4つに区分されています。

以下のセグメント情報は、独立した財務情報が入手可能な構成単位で区分され、定期的に当社の最高経営意思決定機関により経営資源の配分の決定および業績の評価に使用されているものです。また、セグメント情報における会計方針は、当社の要約四半期連結財務諸表における会計方針と一致しています。

各事業の主要製品およびサービス、事業形態は以下のとおりです。

事業	主要製品およびサービス	事業形態
二輪事業	二輪車、ATV、Side-by-Side、関連部品	研究開発・生産・販売・その他
四輪事業	四輪車、関連部品	研究開発・生産・販売・その他
金融サービス事業	金融	当社製品に関わる販売金融およびリース業・その他
ライフクリエーション事業及びその他の事業	パワープロダクツ、関連部品、その他	研究開発・生産・販売・その他

### 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

	(単位:百万円)						
	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	ライフクリエーション事業及びその他の事業	計	消去又は全社	連結
売上収益							
(1) 外部顧客	533,018	2,694,478	688,401	80,356	3,996,253	—	3,996,253
(2) セグメント間	—	55,662	3,624	4,888	64,174	△64,174	—
計	533,018	2,750,140	692,025	85,244	4,060,427	△64,174	3,996,253
営業利益(△損失)	69,873	120,375	65,782	△3,561	252,469	—	252,469
資産	1,500,514	8,104,744	10,076,682	338,134	20,020,074	286,628	20,306,702
減価償却費および償却費	17,072	146,891	206,866	3,579	374,408	—	374,408
資本的支出	13,552	101,076	576,451	3,058	694,137	—	694,137

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	(単位:百万円)						
	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	ライフクリエーション事業及びその他の事業	計	消去又は全社	連結
売上収益							
(1) 外部顧客	274,222	1,209,923	575,834	63,796	2,123,775	—	2,123,775
(2) セグメント間	—	45,800	3,168	4,441	53,409	△53,409	—
計	274,222	1,255,723	579,002	68,237	2,177,184	△53,409	2,123,775
営業利益(△損失)	11,202	△195,888	71,568	△573	△113,691	—	△113,691
資産	1,386,342	7,641,611	10,202,227	352,249	19,582,429	529,305	20,111,734
減価償却費および償却費	16,775	126,793	206,150	3,888	353,606	—	353,606
資本的支出	8,550	89,371	396,701	2,082	496,704	—	496,704

(注) 1 セグメント間取引は、独立企業間価格で行っています。

2 資産の消去又は全社の項目には、セグメント間取引の消去の金額および全社資産の金額が含まれています。全社資産の金額は、前第1四半期連結会計期間末および当第1四半期連結会計期間末において、それぞれ551,689百万円、820,941百万円であり、その主な内容は、当社の現金及び現金同等物、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産です。

当社は、IFRSで要求される開示に加え、財務諸表利用者以下に以下の情報を開示します。

所在地別セグメント情報(当社および連結子会社の所在地別)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

	(単位:百万円)							
	日本	北米	欧州	アジア	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上収益								
(1) 外部顧客	594,300	2,213,126	155,392	844,102	189,333	3,996,253	—	3,996,253
(2) セグメント間	556,455	102,919	50,838	175,163	1,943	887,318	△887,318	—
計	1,150,755	2,316,045	206,230	1,019,265	191,276	4,883,571	△887,318	3,996,253
営業利益(△損失)	36,672	102,701	2,600	97,961	8,479	248,413	4,056	252,469
資産	4,766,236	11,200,662	639,831	3,043,833	619,899	20,270,461	36,241	20,306,702
非流動資産 (金融商品、繰延税金資産 および確定給付資産の純 額を除く)	2,922,170	4,653,618	94,351	673,137	142,292	8,485,568	—	8,485,568

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	(単位:百万円)							
	日本	北米	欧州	アジア	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上収益								
(1) 外部顧客	471,450	1,061,689	90,628	444,317	55,691	2,123,775	—	2,123,775
(2) セグメント間	295,730	78,816	14,109	89,674	524	478,853	△478,853	—
計	767,180	1,140,505	104,737	533,991	56,215	2,602,628	△478,853	2,123,775
営業利益(△損失)	△61,934	△77,886	4,854	23,303	△5,576	△117,239	3,548	△113,691
資産	4,712,594	11,123,120	682,541	2,799,058	473,595	19,790,908	320,826	20,111,734
非流動資産 (金融商品、繰延税金資産 および確定給付資産の純 額を除く)	2,991,617	4,672,911	57,515	661,518	106,492	8,490,053	—	8,490,053

(注) 1 国又は地域の区分の方法および各区分に属する主な国

(1) 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度によっています。

(2) 各区分に属する主な国……………北米：米国、カナダ、メキシコ

欧州：英国、ドイツ、ベルギー、イタリア、フランス

アジア：タイ、インドネシア、中国、インド、ベトナム

その他の地域：ブラジル、オーストラリア

2 セグメント間取引は、独立企業間価格で行っています。

3 資産の消去又は全社の項目には、セグメント間取引の消去の金額および全社資産の金額が含まれています。全社資産の金額は、前第1四半期連結会計期間末および当第1四半期連結会計期間末において、それぞれ551,689百万円、820,941百万円であり、その主な内容は、当社の現金及び現金同等物、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産です。

## その他の注記

### エアバッグインフレーターに関連する損失

当社および連結子会社は、エアバッグインフレーターに関連した市場措置を実施しています。当該案件に関連し、経済的便益を有する資源の流出が生じる可能性が高く、かつ、その債務の金額について信頼性をもって見積ることができる製品保証費用について、引当金を計上しています。新たな事象の発生等により追加的な引当金の計上が必要となる可能性があります。現時点では、将来の引当金の金額、発生時期を合理的に見積ることができません。